

「健康起因事故」テーマ 労務問題研修会を開く 大ト協河北支部

【大阪】大ト協河北支部(河合良紀支部長)は10月24日、労務問題研修会を開催。約70人が参加した。労務対策委員長で副支部長の足立茂蔵氏が副



「最近では労基署の調査などの話を聞くことがある。健康診断で出てこない問題や、残業代未払い問題を解決できるようにしたい」とあいさつ。

講師にヘルスケアネットワーク副理事長の作本貞子氏を招き、「急増する健康起因事故〜大事故の背景に健康問題〜」をテーマに講演。作本氏は、「健康管理上のアクシデン

トで意識がなくなったり、運転が継続できなくなることで重大事故につながる」と強調。引き続き、三井住友海上火災保険の中小企業診断士・小山雅敬氏が「運送業の生産性向上とコンプライアンス対策、合理的な賃金体系と会社を守る規定の要点」をテーマに講演した。(中村優希)